

# 消防団の活動 を紹介します



東部方面隊合同訓練の様子

消防団は、消防署などと連携して火事や地震、台風などの災害から、市民の生命や財産を守るために活動しています。



東部方面隊 方面隊長  
保田直實さん(野村)

## 訓練



津山市消防団本部 部長  
江草宏美さん(鶴保)



心肺蘇生法講習会の様子

自分の周りの人を助けたいと思い、女性消防団に入りました。夏休み前には、小・中学校の保護者を対象にAEDや心肺蘇生の講習会を行なっています。いざという時に備えて、みなさんに急救救命法を知つてもらいたいですね。

## 講習



沿自主防災組織の消火訓練の様子



北部方面隊東苦田分団  
第6部部長 末澤文智さん(沼)

## 地域との連携

地域の自主防災組織の立ち上げに協力したり、毎年、防災訓練の中で、火事の恐さを知つもらっています。これからも、消防活動の他にも自分が生まれ育った町内のみんなと協力して、気軽に挨拶ができる地域づくりに貢献していきたいです。

## 津山市消防団員募集

入団資格 市内に在住または勤務する18歳以上の人

待遇 消防団員は特別職の非常勤公務員です。年額報酬や退職報償金(5年以上勤務の場合)、公務災害補償などが受けられます

※詳しくは、お問い合わせください

岡津山市消防団事務局(危機管理室) ☎22-1190



県北では  
初の受章

# 津山市消防団が 『まとい』を受章しました

市消防団が、長年の消防団活動とその功績を評価され、公益財団法人日本消防協会の優良消防団表彰、特別表彰「まとい」を受章しました。

全国の消防団の中から、毎年、10月に優秀な消防団に対して、日本消防協会から授与されるもので、受章要件も厳しく、消防団の表彰の中でも最も名誉ある表彰です。県内では平成23年度以来3年ぶり、県北では初めての受章です。3月17日、宮地市長への受章報告が行われました。



津山市消防団 団長  
土肥祥嗣さん(田町)

消防団としての最高の栄誉を頂いたことを誇りに思います。諸先輩方から受け継いだ地域での消防団活動、また、毎年、消防団員の操法技術を競う消防操法訓練大会でも優秀な成績を収めていることなど、日頃の活動成果が認められて、大変喜ばしく思っています。